

『花の中で』

～花について考える～

ブレイクは一輪の花の中に天国を見た。
リンネは花を神の栄光のしるしと見なした。

マルクスはそれらを人生の市場に
おける商品と見なした。

ミードは花を求愛の道具として、
そして社会的織物として見た。

深呼吸して、新たな視点で見つめなおす：
説明が多すぎると経験が台無しになります。

- T Newfields (訳: 吉田典子)

開始: 2004年 東京都 完成: 2024年 横浜市